

別添 3

推定交通量及びその算出の基礎を記載した書類

第 1. 推定交通量

一般国道 16 号（八王子バイパス）の年度別推定交通量は別表 1 のとおりである。

第 2. 推定交通量算出の基礎

1. 推定方法の概要

当該路線の実績交通量の推移及び国土交通省が算出した将来交通需要推計値を用いて、推定交通量を算出した。

2. 推定交通量の算定

過年度の実績から平成 23 年度の推定交通量を算定し、平成 24 年度以降は前年度の交通量を基礎とし、国土交通省が算定した「新たな将来交通需要推計 基本ケース（H20.11）」の全国自動車総走行台キロを参考にしながら、当該路線の交通量に大きく影響を与えることが予測される新規供用路線の影響を考慮して算出。料金割引による誘発交通量については、割引の有無による交通動向の変化を過去の傾向などから推定し算出された推定交通量に加算。

第 3. 推定交通量算出のための設定条件

1. 基礎データ

（1）将来自動車交通需要

国土交通省が算定した「新たな将来交通需要推計 基本ケース（H20.11）」を用いた。

年度	H17	H32
走行台 [※] （全車） （10 億台 [※] ／年）	769	756

(2) 道路整備状況

当該路線の交通量に大きく影響を与えることが予測される新規供用路線の完成予定時期を以下のとおり設定した。

イ 会社が新設又は改築を行う高速道路

別表2のとおり。

別表1 一般国道16号(八王子バイパス)の年度別推定交通量

年 度	交通量 (百万台キロ)
平成23年度	60.9
平成24年度	61.2
平成25年度	42.2
平成26年度	38.3
平成27年度	22.7

別表2 会社が新設又は改築を行う高速道路

《新設区間》【一般有料道路】

道路名	区間名	延長 (km)	完成予定年度	備考
一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道)	相模原IC～八王子南IC	14.8	H24	

(未供用区間の連絡等施設名については仮称)

※完成予定年度は、現時点での用地買収状況や工事進捗状況等を踏まえて設定したものである。よって、今後の用地取得の状況等を踏まえて変更の可能性がある。